

# 豊根中学校寄宿舎「志高寮」のあゆみ



令和2年3月  
豊根村教育委員会

## 豊根中学校寄宿舎「志高寮」のあゆみ



### ○設置の基本方針

豊根中学校志高寮は、豊根村における中学生の「自立」を助長し、「創造力や独立心を持った豊かな人間」を育てるために設けた学校施設の一部である。

### ○設置目的

豊根中学校志高寮は、豊根中学校生徒の就学の効果を助長し、教育課程の履修を容易にするとともに、集団生活をとおして、心身ともに健全な生徒の育成を目指す。

### ○開設

昭和49年、それまで3つあった中学校が1つに統合され、現在の豊根中学校になりました。広大な面積ということもあり、通学困難な生徒が大勢いました。当時の交通機関は民間の豊橋鉄道バスだけで、路線も現在ほど充実していませんでした。中学生は100名以上にもものぼり、通学時の路線バスはたいへん込み合いました。そんな時代背景とともに全寮制の「志高寮」は、昭和51年に開設されました。

### ○寮訓

「自立」

ゆずりあい、助け合い、励ましあってよい志高寮生になろう。

### ○運営目標

学校教育目標と寮生活の有機的な調和を図り、自立の精神の向上と規律の尊重を通して、「自立」の具現化を目指す。

### ○運営方針と重点

(1) 学習指導の充実を図る。

- \* 生徒の学ぶ力を高めるために時間、方法、内容の充実を研究し、実践する。
- \* 学校との連携を図る。
  - ・ 基礎・基本を大切にし、学力伸長の基盤を作る。
  - ・ 計画的・継続的な学習を心がけ、学習習慣の定着を図る。
  - ・ 学習を進める中で、効率の良い学習方法を身に付ける。

(2) 生徒の自治能力を高める。

\* 生徒の創意工夫を促し、楽しさを味わえるようにする。

- 寮生活の充実を目指し、積極的に改善策を実践する。
- 自分のよさを探し、集団生活の中で延ばす努力をする。
- 規律を尊重し、集団生活における協調性の精神の涵養に努める。

(3) 安全で、潤いと快適さのある環境づくりに取り組む。

\* 防火、防災対策の充実を図る。

\* 施設、設備を効果的に活用する。

- 自らの施設の点検・整備に心掛け、快適な居住環境を創り出すようにする。
- 不慮の災害に備え、安全管理に努めるようにする。
- 常に整理・整頓をし、効率的な施設利用を図る。

こんな寮生を目指そう。

○一人一人が信じあい、温かな心で接することのできる寮生。

○みんなで話し合い、力を合わせてよりよい寮生活を築くことのできる寮生。

○集団のきまりを守り、自ら進んで活動することができる寮生。



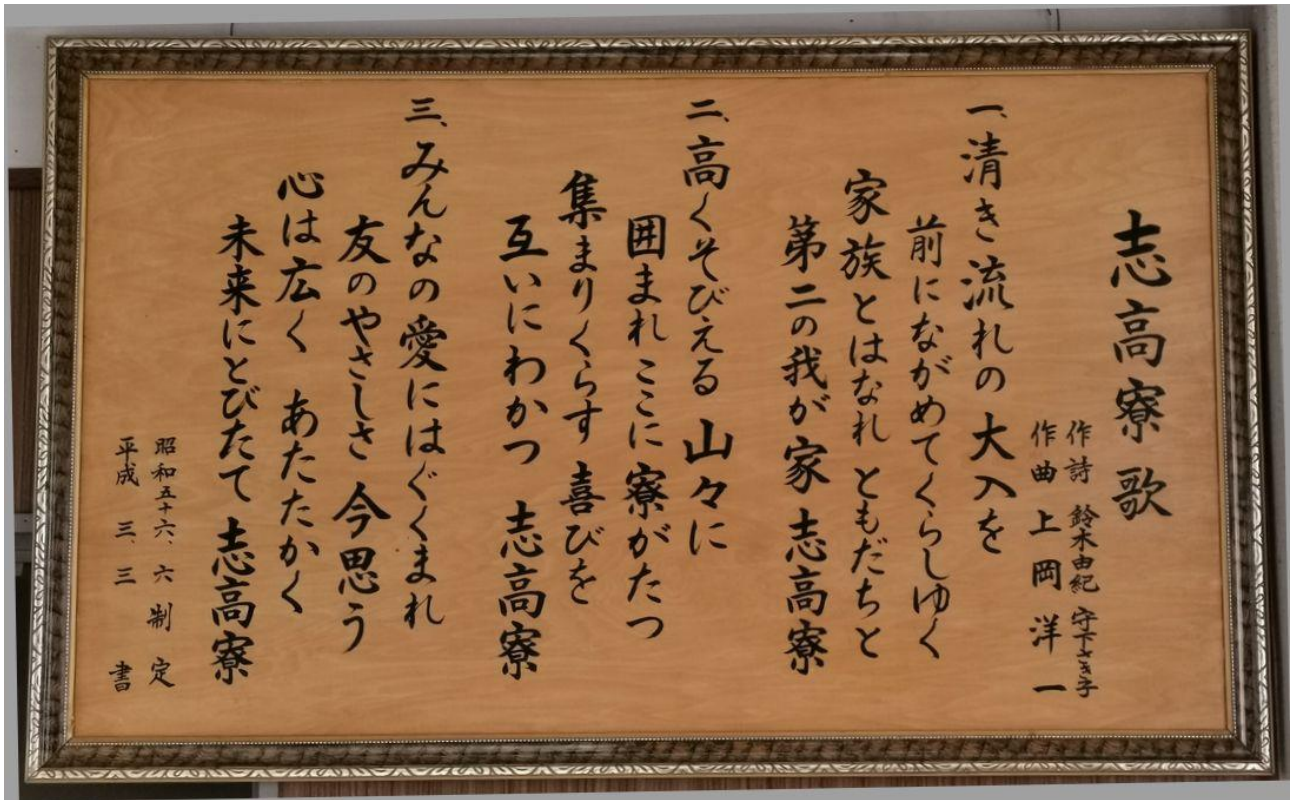


## ○志高寮の沿革

昭	49	4	豊根中学校、坂宇場中学校、三沢中学校の3校が統合し、新しい豊根中学校が開校する。(1年生41名、2年生38名、3年生52名、計131名)
	50	4	学校施設として、生徒全員を収容できる寄宿舎を昭和50年度に建設することが決定される。
		12	豊根中学校寄宿舎志高寮設置要綱が発表される。
	51	3	黒川コミュニティセンターの設置、管理条例が制定される。
		4	全校生徒104名が入寮し、寮生活を始める。 (1年生31名、2年生32名、3年生41名) 寮監、寮母、給食婦が勤務し志高寮の運営が始まる。 黒川コミュニティセンターが併設される。
		9	寮監の他に宿直員が勤務を始める。
	53	8	寮監の国外研修が始まる。
	54	1	寮務主任が法制化される。
		4	寮旗が作られる。
	56	6	寮歌が作られる。
	57	4	国連研修生の来寮が決まる。
	62	4	自治会の組織が再編成され、自治活動の充実が図られる。
	63	4	「寮生の活動の目安」及び「寮監・宿直員の指導内容」が定まる。
		10	3年生が3階へ、1・2年生が2階に移動し、寮生によって「生活のきまり」及び「後期部屋割り」が決定する。
		11	自由裁量時間に名士の講話が始まる。
平	1	1	1・2年生を対象に自主学習が始まる。「寮生の心得」が改善される。
		4	寮生全員が一斉に帰寮できるように、生活日課が改善される。
		5	国連研修生が寮に宿泊する。 自主学習が完全実施される。
	2	4	全自動洗濯機の使用が始まる。
		5	テレホンカード式電話機が設置される。
	3	1	温泉使用が始まる。
		4	部屋替えを学期制とする。
	4	8	室内装を改修する。
		9	集会室の椅子・机を新調する。
	5	7	ベランダを改修する。
	6	2	学習用の椅子を新調する。
	7	7	学習机を新調する。
		10	間仕切りカーテンを改修する。
	8	3	畳の上敷きを張り替える。
	11	4	前後期日課を一本化し、寮日課を全面的に改訂する。 生徒会と自治会を分離し、寮自治会組織を改編する。 部屋割りを自治会主導にし、1・2学期の中間部屋替えを実施する。
		8	男女浴室を全面改修する。
		9	寮ナイトサークルを開講する。(毎月1回、年8回)
	13	4	安全点検整備を毎日実施するようになる。
		5	空き部屋を個人学習室として活用するようになる。
		9	寮避難訓練を実施する。
		10	非常灯取替工事を実施する。
	14	3	インターホンを取り換える。
		4	寮外活動を認める。(卓球・柔道等)

		宿直員が、教育委員会の村内囑託となる。(3名、15.1 から 4名) 学習指導の充実を図るため、寮監による指導時間を設ける。
14	6	女子部屋カーペットを張り替える。
	7	生徒の自主活動を促すため、朝の日課を変更する。
	10	非常放送用のアンプのバッテリーを取り換える。
15	1	漢字・英語・数学の検定学習に力を入れる。
	2	廊下の火災報知機を取り換える。
	3	居室の畳替えをする。カーテンを取り換える。
16	5	インターネット接続工事をする。 体調不良者急増のため志高寮 2 日間閉鎖する。 寮ナイトサークルを実施する。(バレーボール・ショートテニス・ゲートボール)
	10	地下タンク貯蔵部浸水処理をする。(揚水ポンプ設置)
17	3	浄化槽フロア取替・防災設備改修をする。
	6	寮活動として梅の実取りをする。(60 キロ)
18	3	こだま橋階段修理を行う。
19	11	女子乾燥室換気扇修理をする。
20	3	消防設備制御盤・煙感知機修理をする。
	8	網戸を張替える。
	10	志高寮耐震工事が完了する。
	12	居室畳表新調する。管理室にホワイトボードを設置する。
21	8	冷蔵庫交換する。地デジテレビが導入される。
	12	新型インフルエンザ流行し、志高寮が 2 日間臨時閉鎖される。
22	4	ナイトサークルを実施する。(豊根ウインドオーケストラ) 寮行事でタラの芽を収穫し、寮食で天ぷらが出される。
	5	寮活動で落ひきをし、寮食で落料理が出される。
	11	地デジテレビが 3 台入る。
	12	EXILE ATSUSHI 寮で「煌めきの歌」を寮生と作詞する。
23	1	地デジ工事が完了する。
	3	東日本大震災が発生する。
	4	インフルエンザ流行により 3 日間寮が閉鎖される。 寮活動でゼンマイ取りをする。
	7	台風 6 号により寮が閉鎖される。 寮のトイレを改修する。
	9	台風 15 号により寮が閉鎖される。
	12	感染性胃腸炎のため寮が 2 日間閉鎖される。
24	7	大雨警報発令のため寮食後帰宅する。(保護者迎え)
25	1	インフルエンザ流行のため寮が 4 日間閉鎖される。 村長・教育委員長が志高寮を視察し、中日新聞、東海日日新聞取材を受ける。
	5	中京テレビ・NHK プラネットが寮の食風景を取材する。
26	2	平成 26 年大雪害により 2 日間臨時休校し、寮が 5 日間閉鎖される。 村長が志高寮訪問し、寮生へ講話を行い、中日新聞の取材を受ける。
	3	志高寮ボイラー点検が行われる。志高寮が雨漏りする。
26	6	富山中学校生徒が体験入寮をする。
	7	寮映画会「桐島、部活やめるってよ」を上映する。
	9	大規模改修工事を行う。
27	1	インフルエンザ流行のため寮が 2 日間閉鎖される。
	2	寮のボイラー煤煙測定をする。
	4	富山中と統合する。全寮生 28 名となる。(全校生徒 30 名)
	6	寮映画会「くちびるに歌を」を上映する。

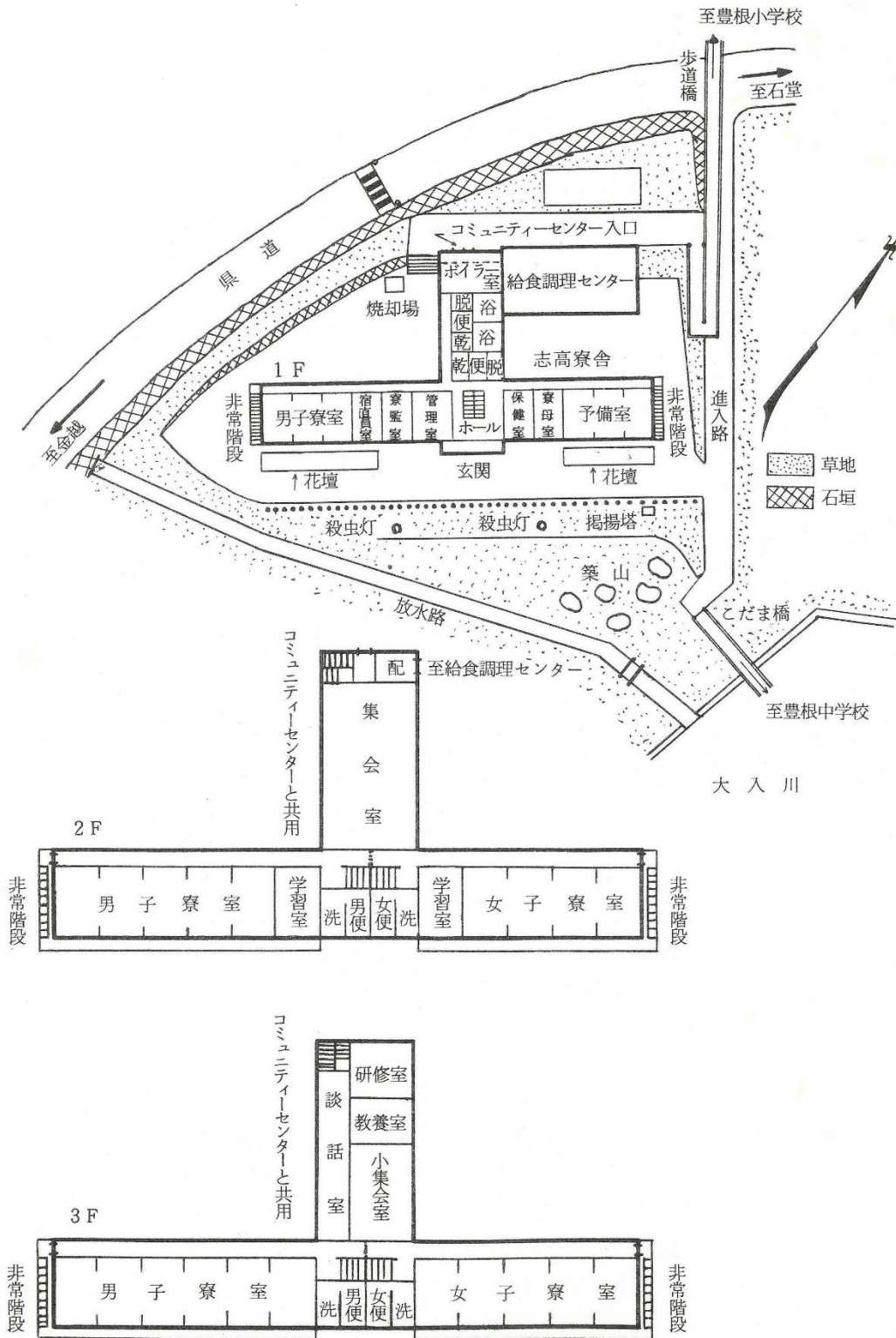
		11	中京テレビが寮生へインタビュー取材を行う。
	28	1	インフルエンザ流行のため寮が2日間閉鎖する。 村長さんと寮夕食会を東海テレビが取材する。
		7	寮の大掃除を3日間行う。
		9	タブレット一人に一台導入される。寮でも利用する。(タブレット保管庫設置)
		11	萩野講師により寮天文教室が開催される。
	29	1	インフルエンザ流行のため寮が土日をはさんで6日間閉鎖される。
		3	体験入寮を中止し、代替えの寮見学会を実施する。
		4	寮生29名でスタートする。(全校生徒29名)
		6	調理員不足で寮が2日間閉鎖される。
		7	調理員不足で寮が3日間閉鎖される。寮食を外注する。(朝食パン食)
		9	各居室に加湿空気清浄機が設置される。
		12	岐阜県白川町の副町長、議長が志高寮を視察する。 志高寮の在り方についての検討実施計画(案)が提案される。
	30	2	志高寮に関するアンケートを実施する。(児童生徒、保小中保護者、卒寮生対象)
		3	志高寮に関するアンケートを回収する。 アンケート調査結果を公表する。
		7	議会全員協議会に志高寮アンケート結果を報告する。 大雨警報発令のため寮に待機する。(学校が臨時休業) 志高寮布団干しを行う。
		9	台風21号による寮が3日間閉鎖される。 水曜日を帰宅日とすることへのアンケートを寮生対象に実施する。
		10	台風24号による交通遮断のため寮が3日間閉鎖される。 寮の日課が変更される。女子寮への対応を決める。 富山の寮生が飯田線等を使い通寮する。
		12	志高寮の在り方について議会との意見交換会を実施する。
	31	3	春休み志高寮英会話教室を開講する。 寮居室カーペット交換する。 新学校給食調理場の開所に伴い、旧調理場が志高寮専属になる。
令	1	5	新元号「令和」になる。 伊藤実豊根村長との志高寮の在り方に関する懇談が開かれ「豊かに根ざす村の寮の在り方方針」が示される。
		6	水曜日を帰宅とする試行を開始する。(9月より本実施) 「豊かに根ざす村の志高寮の在り方方針」が出される。(志高寮を泊まらない寮として存続する。)
		8	志高寮の厨房設備改修工事を実施する。 志高寮学習会を実施する。
		9	寮食(夕食)のおかずを外注する。
		10	臨時に6日間寮を閉鎖する。
		11	「泊まらない志高寮」保護者アンケートを実施する。(保小中保護者対象) (地域未来塾とナイトサークル等の寮行事について)
		12	志高寮を社会教育施設にすることを決定する。(寄宿舍機能は3月末で終了)
	2	1	ナイトサークル(郷土料理)を実施する。
		2	志高寮に代わる豊根中学校コミュニティ・スクールについて保護者説明を実施する。 第44回卒寮生卒寮式を実施する。
		3	豊根中学校志高寮を「閉寮」とし、新年度より社会教育施設「志高寮」とし活用することとする。





# ◎志高寮の概要

## ①寮の平面図（昭和61年当時）







寄宿舎運営費等の調べ（寮食に関する人件費除く） ※平成 30 年度まで決算額、平成 31 年度予算額 単位：千円

	平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度
寄宿舎運営費	13,857	11,567	14,973	14,300	15,417	14,848	16,388
国庫補助金額	2,613	1,759	2,724	2,633	2,735	2,547	2,867
保護者負担額(舎費)	1,364	936	1,352	1,296	1,392	1,316	1,536
宿直員等食事代	289	350	333	328	300	437	261
村負担額	9,591	8,521	10,564	10,043	10,990	10,547	11,724
一人当り村負担年額	343	316	377	372	393	377	378
入寮生数	28人	27人	28人	28人	29人	28人	31人

年度別内訳

	平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度
報酬	132	132	138	114	2,328	2,298	2,574
共済費	0	0	0	0	365	332	682
賃金	500	412	580	588	605	563	2,563
報償費	1,120	786	1,275	1,148	1,655	1,386	1,038
需用費	8,294	6,727	8,565	7,851	8,445	8,778	7,478
消耗品費	776	925	578	994	1,287	1,033	930
燃料費	1,865	1,234	1,435	1,048	1,154	1,027	1,341
食糧費	455	330	428	374	624	420	568
光熱水費	1,785	1,787	2,337	1,694	1,995	1,772	1,363
修繕費	1	45	538	443	100	1,442	200
賄材料費	3,403	2,377	3,216	3,293	3,254	3,072	3,066
医薬材料費	9	30	34	5	31	12	10
役務費	147	104	107	291	191	168	408
委託料	3,276	3,018	3,307	3,307	998	996	1,231
使用料及び賃借料	287	287	901	901	338	327	414
工事請負費	0	0	0	0	0	0	0
備品購入費	100	100	100	100	492	0	0
負担金	0	0	0	0	0	0	0
計	13,857	11,567	14,973	14,300	15,417	14,848	16,388